

平成 27 年度 厚生労働科学研究費に係る利益相反についての情報開示

川崎医科大学 利益相反委員会

平成 28 年 1 月 19 日

研究課題名：副腎ホルモン産生異常に関する調査研究

研究分担者：糖尿病・代謝・内分泌内科学 教授 宗 友厚

川崎医科大学 糖尿病・代謝・内分泌内科学 教室では「産学連携活動に係る受け入れ額」として複数の企業からの奨学寄附金があるが、これらは当学園にて受け入れ、管理されている。また、企業・団体からの報酬・謝礼・原稿料等の個人的収入の受け入れがある。

本研究の利害関係 については「川崎医科大学利益相反マネジメントポリシー」にそって「川崎医科大学利益相反委員会」へ申告して審査を行い、適正に管理されている。この研究に係る利益相反についての情報 を開示するために、平成 26 年度における奨学寄附金の提供団体を以下に示す。

企業名：アステラス製薬株式会社、アストラゼネカ株式会社、MSD株式会社、  
小野薬品工業株式会社、キッセイ薬品工業株式会社、協和発酵キリン株式会社、  
サノフィ株式会社、第一三共株式会社、大日本住友製薬株式会社、  
武田薬品工業株式会社、田辺三菱製薬株式会社、日本イーライリリー株式会社、  
ノボノルディスクファーマ株式会社、持田製薬株式会社